



20212-2023 年度主題
 国際会長 K・C・サミュエル (インド)
 “Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT”
 主 題 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
 スローガン “BEYOND SELF and BE THE CHANGE”
 「自己を越えて、変化を起こそう」
 アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン (台湾)
 主 題 “Elegantly Change with New Era”
 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
 スローガン “Doing It Right Now” 「今すぐ実行を」
 東日本区 理事 佐藤 重良 (甲府21)
 主 題 “Let's act now for the future”
 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
 スローガン “Do something for someone and have an enjoyable Club life for yourself”
 「誰かのために奉仕して 自分のための楽しいクラブライフを！」
 湘南・沖縄部長 小松 仲史 (厚木)
 「楽しく・元気よく・前向きに」
 クラブ会長 久保 勝昭
 “良きつながりを持って” 心ひとつに「無理の無い活動を」



新年例会に思う

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保 勝昭

2023年1月12日(木)クラブの例会を対面ですることが出来た。鶴見中央地域ケアプラザ(横浜 YMCA)多目的ホールの部屋は広く、換気もしているの、比較的安全に、また快適にプログラムを進行させることが出来ている。新年の挨拶文を載せておく。

「皆さん、明けましておめでとうございます。昨年もコロナ禍で大変な年でありましたが、その中であっても何とか半期、皆さんの元気な姿と一緒に過ごせたことに感謝いたしております。ただ今年に入って状態も少しおさまると思いきや、また8波が増しているような気がします。注意したいと思います。ワイズの首期は7月ですが、この半年間コロナ禍によって横浜 YMCA のプログラムも思うように活動出来なかったように思います。クラブの例会は半期、8月だけは中止にしましたが何とか対面で出来ました。後ほど活動報告で述べたいと思いますが、何よりも皆さんが新年の例会に殆どの方が出席して頂いたことを嬉しく思います。後の半期も健康に留意し、楽しく活動出来ることを願って挨拶とします。

総会を実施。7月～12月までの活動報告(主な事)中間決算報告、役員人事について実施。

7/14(木)例会1～7号議案可決・卓話:中村壽晴さん:ライフワークを考える。

7/23(土)湘南・沖縄部第1回評議会に参加

8/11(木)例会・コロナ禍により中止

9/06(火)Y-Y's協議会

9/08(木)例会「ちょこっと助け隊」7月活動報告

10/13(木)例会

10/15(土)横浜 YMCA チャリティーラン参加説明

11/10(木)例会11/2・3日北YMCAまつり応援(久保、久米、新改、吉本、松井、中村)

12/08(木)例会クリスマス例会・お楽しみプログラム:歌の広場実施(クリスマスソング)

12/16(金)ウクライナ支援募金活動(久保、松井、吉本、渡邊)



(マスクをはずしての集合写真)



(お楽しみプログラム「歌の広場」)

《つるみクラブ 1月本例会》

日 時：2023/1/8 (木) 16時～18時
 場 所：鶴見中央地域ケアプラザ多目的ホール
 出席者：久保会長、久米、駒井、中村、野辺、
 日野、松井、横山、吉本、渡邊
 欠席者：島田所長、新改

プログラム

「司会進行」 渡邊光枝 ピアノ：吉本正子

1. 開会点鐘
 ※ワイズソング・ワイズの信条
2. 会長挨拶

「報告事項」

- ・12月16日(金)18:00～18:30 鶴見駅東口
 横浜 YMCA ウクライナ支援募金活動

「2022年度総会」

- ①活動報告(2022年7月～12月 会員増強他)
- ②中韓決済報告
- ③役員人事について(会長、副会長、書記、会計)
- ④お楽しみプログラム案
 - ①歌の広場・前例会実施
 - ②食事会等
 - ③その他案

「YMCA 報告」島田所長挨拶

1. 「ちょこっと助け隊」
2. その他

「お楽しみプログラム」

1/16(月)東本郷地域ケアプラザ・歌の講座実施
 ＊その時に歌う曲を何曲か歌う
 母さんの歌、銀色の道、北の宿から、寒い朝
 津軽海峡冬景色、箱根八里、富士の山、酒よ

「連絡事項」

つるみクラブ 2月例会 (ピンクシャツデー)
 日時：2023/2/9(木) 16:00～18:00
 場所：鶴見中央地域ケアプラザ・多目的ホール
 ＊小松 仲史 部長クラブ公式訪問
 「閉会点鐘」

《ちょこっと助け隊 12 定例会》

日 時：2023/1/13 (金) 15時～16:時
 場 所：鶴見中央地域ケアプラザケアルーム
 出席者：相澤、坂爪、上原、山川、
 中村、篠原、島袋、ケアプラザ横山
 欠席者：金子、久保、区社協 沖

(1) 12月活動報告

- ☆病院同行 14日、19日、26日
- ☆ゴミ出し 19日、20日、23日
- ☆換気扇掃除 22日、23日
- ☆区役所同行 21日
- ☆洋服掛け組み立て 20日
- ☆玄関タイル・網戸 13日
- 合計 11件

(1) 1月活動依頼

- ☆窓ふき……………1件
- ☆玄関タイル……1件
- ☆ゴミ出し……………3件
- ☆郵便局同行……1件
- ☆病院同行……………3件
- ☆洗濯……………1件
- ※活動の収入で、必要購入備品候補
- ＊電動高枝切りばさみ
- ＊剪定ばさみ

次回：2月定例会

10日(金) 15時～16時 地域ケアルーム



今後の行事予定

- ・2023/2/9(木) 16:00～18:00
 つるみクラブ本例会
 鶴見中央ケアプラザ 多目的ホール
- ・2023/2/10(金) 15:00～16:00
 鶴見中央地域ケアプラザ・地域ケアルーム
- ・2023/2/28(土) 14:00～クラブ役員会
 神奈川県子安通 3-361 事務所

(2023年 1月データ)

在籍会員数	例会出席者数		出席率
12名	メンバー	10名	83%
	ゲスト	0名	
	合計	10名	



～鶴見区活動報告～

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

2023年1月13日（金）13:30から鶴見区役所にて鶴見区の災害ボランティアネットワークによる、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を実施しました。



専用のアプリを使用してのボランティア登録訓練や地域防災拠点から出されるボランティアニーズとボランティアをマッチングさせる訓練を実施しました。実際にボランティアとして活動するにあたっての注意事項の説明会など、より実践的に実施することができました。当日は100名ほどの参加があり、いつ来るかわからない災害に向けての訓練をすることができました。

鶴見中央 YMCA 島田 徹

「ちょこっと助け隊」～窓ふきボランティア～

鶴見中央地域ケアプラザでは、地域にお住まいの高齢者のちょっとした困りごとを解決する、お助けボランティアグループを立ち上げております。一人暮らし高齢者、老老介護世帯・家族障害ある方などを対象に、草取り、電球交換、枝切りなど様々なボランティア活動を行っております。新年最初は、窓ふき作業の依頼を受けボランティアの方と行ってまいりました。

窓ふきの掃除



玄関のタイル掃除



依頼者より喜びのお声を頂きました。生活を支えるサポーターとして、ちょこっとボランティアさんが活動することで、助かる方がいらっしやると感じました。気軽に相談できる関係ができることでいつまでも住み慣れた地域で生き生きと生活できる地域を作ってまいります。

（鶴見中央地域ケアプラザ 横山 裕二）

☆ ツルのひとこと ☆

ウクライナ支援募金活動に参加

昨年の12月、一昨年と同様に鶴見駅東口前でのウクライナ募金に参加させていただきました。募金活動というと赤い羽根、緑の羽根等がありますが、若い方々はあまりご存知ないかとは思いますが、私の子供の頃は12月のクリスマス前後になると、主要駅などに救世軍と言う慈善団体、これは世界数カ国のいろいろな団体で組織されてるようですが、その救世軍が行う社会鍋と称して募金箱ではなく三脚に吊るした鉄のお鍋に募金を募っていた光景を思い出します。今でも場所によると設置されてるようなので若い方も目にされた方はあるかとは思いますが、その頃の人々の生活はまだまだ豊ではないなか、吊るされた社会鍋には結構献金が入っていた事を思い出します。

今は生活もあの頃より遥かに豊になっているのですが、なかなか募金箱の中は重くなりません。確かに生活は豊になった今ですが、新型コロナの流行やロシアによるウクライナ侵攻のために物価高にもなり、募金に協力したくてもなかなかお財布の口が開けづらい事もあるかと思えます。そんな中でもお財布の小銭の部分を逆さにして全部落として下さる方や、急ぎ足で行かれる途中で募金に気付き協力して下さる方など。この度も本当に貴重なお金を募金にまわして頂きました。募金協力して下さった皆様には深く感謝すると共に、一刻も早くウクライナに平和な日々が戻る事を願わずにはられません。

(松井 美津子 記)

耳より情報

☆ 「5G」って何？ ☆

近年4Gから5Gへと変わりつつあるのを知る事から始めましょう。

スマートフォンやタブレット端末等の持ち運び可能な電子機器を使った「移動通信」の規格が5代目に当たる新しい規格。

「G」は、世代を意味する英語の「Gneration」の頭文字5Gは、これ迄制御するのが難しかった。高い周波数電波を利用してデータをやりとりする。扱うデータ量も飛躍的に大きくなり、2時間の映画をダウンロードするのに3秒程で、できる。

遠隔地からのデータ受信の遅れは、10分の1に。

スポーツ中継、音楽ライブを、4k.8kで、何処でもみられる。

建設現場、災害現場で、ロボット遠隔操作。ベテラン医師による遠隔治療。農業のIT化。現在は、利用可能エリアは、都市部に限定。4Gと5Gでは、通信の決定的相違が3つある。

* インターネットの通信速度は、4Gの100倍。

* 送受信可能データ容量は、4Gの1000倍。

* 4Gに比べ5Gの遅延は、10分の1。

5Gのデメリット

* 対応端末がすくない。

* 利用には、端末の買い換えが必要。

* ネット接続機会増加によるセキュリティ対策漏れのリスク。



4Gが特急速度で、5Gは、ジェットで通信出きるイメージ。

5G通信の環境が、整うことで、「生活が一変する」とさえ言われている。

(久米 康子 記)